

ゴム工業における
 2025年(令和7年)の新ゴム消費量(3月確定)と
 2026年(令和8年)の新ゴム消費予想量

1. 2025年(令和7年)のゴム工業での新ゴム消費量(3月確定)

(表-1) (単位:トン)

製品別	消費量	前年比	構成比
		%	%
タイヤ類	948,000	100.9	81.2
自動車タ・チ	933,240	100.8	79.9
その他のタイヤ類	14,760	104.0	1.3
工業用品類	203,270	101.6	17.4
ゴムベルト	13,530	93.8	1.2
ゴムホース	33,070	103.7	2.8
その他の工業用品	156,670	101.9	13.4
その他製品類	16,330	95.9	1.4
ゴム履物類	710	89.9	0.1
その他のゴム製品	15,620	96.2	1.3
合計	1,167,600	100.9	100.0

(注)その他のタイヤ類には、更生タイヤ用練生地を含む。

2. 2026年(令和8年)のゴム工業の新ゴム消費予想量(表-1に基づく)は、
 表-2のとおりとなる。

(表-2) (単位:トン)

製品別	消費予想量	前年比	構成比
		%	%
タイヤ類	932,150	98.3	80.8
自動車タ・チ	916,440	98.2	79.4
その他のタイヤ類	15,710	106.4	1.4
工業用品類	205,840	101.3	17.8
ゴムベルト	13,860	102.4	1.2
ゴムホース	32,840	99.3	2.8
その他の工業用品	159,140	101.6	13.8
その他製品類	16,310	99.9	1.4
ゴム履物類	650	91.5	0.1
その他のゴム製品	15,660	100.3	1.4
合計	1,154,300	98.9	100.0

(注)その他のタイヤ類には、更生タイヤ用練生地を含む。

以上

<参考>1. 2025年(令和7年)の新ゴム需給総量

3月6日開催のゴム需給調査会(下注)の検討結果を基に3月確定を反映した結果、参考表-1のとおり決定した。

(参考表-1)

(単位:トン)

		天然ゴム		合成ゴム		計	
			前年比		前年比		前年比
			%		%		%
供給	輸入	654,490	104.1	142,460	104.9	796,950	104.2
	生産(国産)	-	-	1,182,450	99.2	1,182,450	99.2
	計(A)	654,490	104.1	1,324,910	99.8	1,979,400	101.1
需要	国内消費	644,300	101.4	721,500	100.7	1,365,800	101.0
	輸出	30	8.8	639,620	97.8	639,650	97.8
	計(B)	644,330	101.3	1,361,120	99.3	2,005,450	99.9
A - B		10,160	-	△36,210	-	△26,050	-

(注)ゴム需給調査会…経済産業省素材産業課、日本ゴムトレーディング協会、合成ゴム工業会、日本自動車タイヤ協会および当会の事務担当者で構成し、4半期ごとにわが国の新ゴム(天然ゴムおよび合成ゴム)の需給数量の総合検討にあたっている。

<参考>2. 2025年(令和7年)のゴム工業とゴム工業以外での新ゴム消費量

(参考表-2)

(単位:トン)

		天然ゴム		合成ゴム		計		構成比	合成ゴム 使用比率
			前年比		前年比		前年比		
			%		%		%	%	%
ゴム工業		630,300	101.4	537,300	100.4	1,167,600	100.9	85.5	46.0
ゴム工業以外		14,000	100.0	184,200	101.5	198,200	101.4	14.5	92.9
計		644,300	101.4	721,500	100.7	1,365,800	101.0	100.0	52.8

(注)「ゴム工業以外」とあるのは、紙加工、合成樹脂製造ブレンド、接着剤および繊維処理等に消費される分とする。